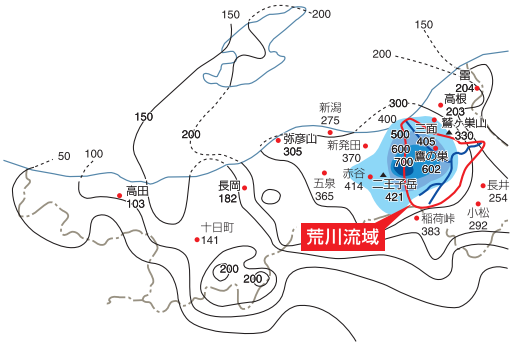
昭和42年 羽越水害



総雨量分布（昭和42年8月26日9時～30日9時）

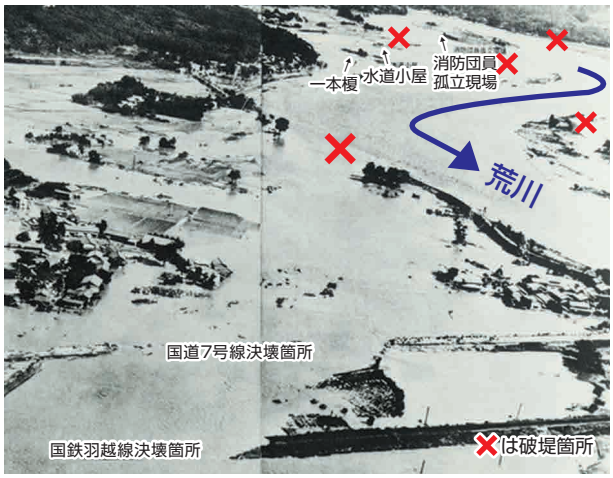
1967（昭和42）年8月26日から29日にかけて、東北地方付近に停滞する前線上を低気圧が通過し、新潟県下越地方から山形県西部で所により3日間総雨量が700mmを超える記録的な豪雨となりました。荒川では各地で堤防が決壊し、多くの住宅や農地、国道や鉄道などの交通網に、甚大な被害を与えました。

●羽越水害被害状況

	浸水面積	死者行方不明者	全壊・流失家屋	半壊・床上浸水	床下浸水	被害金額（S42当時）
新潟県	4,907ha	88名	972戸	7,246戸	1,676戸	約188億円
山形県	968ha	2名	84戸	835戸	282戸	約38億円

※数値は荒川流域のもの
出典：「昭和42年水害統計」但し死者行方不明者は「昭和58年度版山形県河川便覧～山形県土木部河川課」「羽越水害（42.8.28）復旧の記録～新潟県土木部」による。

羽越水害時の状況



村上市平林（旧神林村）

濁流は多くの土石を含んで流れ、家屋、田畑を押しつぶした
村上市平林（旧神林村）

関川村雲母地区から荒川を望む

村上市 坂町駅前

堤防が決壊し、集落は濁流に呑み込まれた
（関川村上空より下流をのぞむ）

関川村 下関駅前

関川村下関地区（伊藤邸前）

関川村 川口橋

小国町 小国橋

羽越水害殉職者の碑（村上市川部）